

縄文・弥生時代を今に伝える里

# 新御堂



加姓夕夏(小6)



曹洞宗最勝福寺  
(1555里見義弘)



六地藏



基塔 中央 旗本赤松氏置  
右 旗本赤松氏照



庚申塔

## 札所

- 観音様  
・新上総国19番  
・小糸作46番  
薬師如来  
・新上総国8番  
・小糸作10番



高台より見た新御堂の集落



スイレン (7~8月)



元秋葉台遺跡  
(横穴古墳)

村中正夫

下荘台遺跡



馬頭観音

草競馬跡  
(大正~昭和初頭)

草競馬で倒れた馬を葬った塚



新御堂生活センター  
地域住民の行事会合の場所



オニユリ  
(7~8月)

上荘台塚群



杉谷公会堂  
地域住民により建設され、交流の場となっている。  
百万遍等お行事は、こちらの公会堂で実施される。



## 荘台出土品

縄文時代から古墳時代の遺跡で管玉、白玉、小白玉は古墳から出土した遺物です。



## 祭祀遺物

土師、古墳時代で20以上の集落からなるところで神祀をした遺物である。

新御堂の年中行事	
1月	新年会
2月	芝焼き、総会
5月	さなぶり
7(8)月	草刈
10月	祭り
11月	伊勢講



ヤブラン (7~8月)



## 甑(こしき)

(米・いもをふかす時に使用)  
弥生遺跡(久留里城址資料館に展示)  
日本で数点の貴重な出土品



渡邊智樹(小6)

# 杉谷



杉谷集落  
黄金色の田園風景、山の裾野が杉谷集落



## 杉谷橋

河川改修により「すぎやつはし」を建設  
両岸に遊歩道があり、上流部には桜並木もある。



サンジャク パーペナ  
(7~9月)



ヤバカンゾウ (7~8月)

## 【杉谷地区の年中行事】

行事	説明	明
1月 四方拜 (1月1日)	郡・郡の社・杉谷・新御堂の有志が、午前8時頃に春日神社に集合し、参拝の後、互いに賀詞を交換し、酒を酌み交わす	
記念写真撮影 (1月1日)	午前10時、杉谷在住の住民が一堂に会し、賀詞を交換し、記念写真を撮影する。	
初顔合わせ (1月1日)	記念写真終了後、賀詞交換と酒を酌み交わし、1年の無病息災を祈願する。	
氏神講 (1月中旬)	毎年、正月の18日前後の日曜日の朝、公会堂に戸主が集まり、祈禱をあげる。	
芝焼き	虫の害を防ぐため、全戸により枯れ草を焼く恒例行事。1月下旬から2月上旬に実施される。	
2月 寒参り (2月1日)	霜が解けないうちから、村中のお墓参りをする。	
百万遍 (2月11日)	以前は2月10日であったが、公会堂に子供達やお年寄りを中心に集まり、大きな数珠を回しながら「南無阿彌陀仏」と100回唱える。その後、持ち寄ったごちそうを食べ、親睦を深める。	
4月 溝払い	4月の第一日曜日、地区全員が集まり、水路掃除を行う。農業をやらない住民も参加して行う。	
5月 さなぶり	田植えが終わると農家は3日間仕事を休む。田植えを手伝ってくれた人の所へ手間賃を持ってお礼に行く。	
7月 夏勘定	7月20日前後の日曜日、前半の会計・勘定を行う。後半の事業計画の検討を行う。	
10月 秋祭り	10月の第二日曜日、春日神社に集う有志を中心に祭礼を行う。2日前に幟立てを行い、祭り翌朝撤収を行う。	
12月 暮勘定	年後半の勘定を行う。翌年の行事計画も作成する。	

## ☆【掘り抜き井戸】

杉谷の入り口付近に自噴井戸がある。上総掘りで掘ったと言われ水量は当時よりかなり少なくなったが、良質の水が現在も自噴している。